



故関山巧氏お別れの会

(公財)兵庫県消防協会



発行所  
公益財団法人兵庫県消防協会  
神戸市中央区下山手通4丁目16番3号  
編集発行人 岸 谷 義 雄  
題字 井 戸 知 事

無事故へと  
気持ち集中  
はつけよい

## 故関山巧氏お別れの会 厳粛に執り行われる



岸谷会長より追悼のことば



井戸知事よりお別れのことば



参列者による献花

平成二七年三月三日にご逝去された、兵庫県消防協会名誉会長・三田市消防団名譽團長である関山巧氏のお別れの会が、四月一九日、三田市総合文化センター「郷の音ホール」において、兵庫県消防協会と三田市消防団共催により厳粛に執り行われました。

お別れの会当日は、井戸兵庫県知事をはじめ、兵庫県内

の消防関係者のみならず、日本消防協会から秋本敏文会長、近畿の各府県消防協会から、大阪府の秋田会長、滋賀県の植田会長、和歌山県の谷中会長のご参列をいただき、総勢三百五十名を超える参列者の中、開式しました。黙祷に続き、当協会岸谷会長が追悼のことばを述べられ、続いて井戸兵庫県知事、秋本日本消防協会

会長、竹内三田市長、谷衆議院議員、齋藤元兵庫県副知事、前中三田市議会議長が関山名誉会長を偲んでお別れのことばを述べられ、悲しみを新たにしました。

親族献花に引き続き竹花三田市消防団長による参列者へのお礼のことばの後、発起人を先頭に参列者全員が献花を行い、関山名誉会長とのお別れをしました。

最後に、当日ご臨席を賜りました、ご来賓の皆さまをはじめ、消防関係機関の皆さま方に改めてお礼を申し上げるとともに、関山名誉会長の生前同様、兵庫県消防協会、並びに三田市消防団に対しまして、今後ともご指導、ご交誼を賜りますよう、お願ひ申し上げます。





●新ヘリコプター就航

今年一月、兵庫県消防防災航空隊に新しいヘリコプターが加わりました。赤いボディの両サイドに白いイーグルが鮮やかに映える新ヘリの愛称は「HYOGO・KOBE-I」。

平成一六年以来一二年目を迎えた兵庫県と神戸市による共同運航を象徴する機体として、県章、市章が並んで描かれており、購入費も折半

しています。

新ヘリは一月二〇日に運航を開始し、五月末現在で、救急・救助活動、火災防御活動など、県・市合わせて六八件の災害出動の実績を重ねています。

●ヘリテレ映像が鮮明に

新ヘリにはデジタル式のヘリテレ映像伝送システムが搭載され、より鮮明な映像を送信することが可能となり、



地上の消防隊による消火・救助活動の支援につながっています。

現在、兵庫県消防防災航空隊では、各消防本部と連携し、南海トラフ巨大地震や山崎断層地震などを想定して、ヘリテレ映像伝送訓練を毎月実施中。来る大災害への備えとして、新ヘリは最新機ならではの機能を發揮するべく消防災害業務に尽力しています。

【新しいヘリコプターの概要】

愛称: HYOGO・KOBE-I  
登録記号: JA01HK  
機種: 川崎式BK117 C-2  
全長: 13.30メートル  
最大重量: 3,585キログラム  
最高速度: 時速246キロメートル

消防庁では、危険物の保安に対する意識の啓発及び高揚を推進するために、毎年六月の第二週は「危険物安全週間」としています。平成二十七年度は六月七日(日)から六月十三日(土)までです。また、危険物安全週間の行事を推進するため、広く一般から、危険物災害の防止と危険物の貯蔵・取扱いの安全を呼びかける標語を募集したところ、今年度の推進標語は、「無事故へと 気持ち集中 はつけよい」けよい」

今年のポスターは大相撲力士追手風部屋所属の遠藤闘です。危険物を安全に取り扱い、事故を未然に防ぎましょう!

「無事故へと 気持ち集中 はつけよい」

消防庁



消防庁・都道府県・市町村・全国講師会議・一般社団法人全国危険物安全協会

平成27年度 危険物安全週間標語ポスター



# 新ヘリ、活躍中!

新しい消防防災ヘリコプターが運航開始しました

## 火災予防啓発ビデオ

### 「小さな火種の知られざる恐怖～たばこ火災を防ぐために～」の制作・発表

消防庁

このビデオは、たばこから様々な出火状況を実験で再現し、たばこ火災を未然に防ぐために日頃から心がけておくべきことや防炎品や住宅用火災警報器、一酸化炭素警報器などの効果について、分かりやすい内容の映像資料となっています。

広く自由に視聴及びダウンロードができるよう消防庁ホームページに映像資料が掲載しておりますので、是非ご覧ください。



吸殻の溜まったガラス製灰皿が割れる再現実験



ごみ箱内に捨てたたばこの発火再現実験

消防庁ホームページアドレス  
[http://www.fdma.go.jp/html/life/yobou\\_contents/materials/index.html](http://www.fdma.go.jp/html/life/yobou_contents/materials/index.html)

# 平成27年度 第80期 初任教育入校式挙行!!

171名が消防士として訓練の第一歩を踏み出す!



(公財)兵庫県消防協会

第80期初任教育生



学校長祝辞

消防学校長からの祝辞では、まず、消防士である前に公務員であり、一人の社会人であるという、社会人としての自覚と心構えを述べられ、そして、今日から始まる六ヶ月間の消防学校生活の中で、災害現場で活動することができる「強い体力」・「強い精神力」・「強い責任感」を培い、仲間と共に職務に励む協調心を養つて欲しいとのお言葉がありました。

今年度は県内二三消防本部から一七一名の初任教育生が入校しました。

消防学校長からの祝辞では、まず、消防士である前に公務員であり、一人の社会人であるという、社会人としての自覚と心構えを述べられ、そして、今日から始まる六ヶ月間の消防学校生活の中で、災害現場で活動することができる「強い体力」・「強い精神力」・「強い責任感」を培い、仲間と共に職務に励む協調心を養つて欲しいとのお言葉がありました。

消防士として採用された新規職員は、六ヶ月におよぶ全寮制のもと、消防士として必要な体力・気力・知識・技術を得るために、厳しい訓練を受けなければなりません。

兵庫県広域防災センターにて第八〇期初任教育入校式が挙行されました。消防士として採用された新規職員は、六ヶ月におよぶ全寮制のもと、消防士として必要な体力・気力・知識・技術を得るために、厳しい訓練を受けなければなりません。

その後、来賓の皆さまからの祝辞、来賓紹介に続き教育生宣誓が行われました。教育生宣誓では、教育生を代表して姫路市消防局木下航希消防士が「学校規則及び礼節を遵守し、教育生として本分を尽くす」という宣誓を行いました。



1500メートル走に取り組む教育生達

教育生達は入校式後、早速一五〇〇メートル走に取り組み、汗を流していました。六ヶ月間の訓練は、厳しく辛いこともあるでしょう。しかし、頼もしい教官方に導いていただきながら、同期の皆さんと共に乗り越え、逞しい「消防士」として九月の卒業式を迎えていただきたいと思います。

派遣期間終了の辞令と併せて、知事より派遣期間中の功績に対する感謝状が贈呈され、また県広域防災センターへ派遣されていた職員へは、県消防协会会长からも、消防団員のことに対する感謝状が贈呈されました。

引き続きまして平成二七年四月一日(水)、同じく県災害対策センター会議室にて、



教育生宣誓



併任解除辞令を受け取った派遣職員の皆さん

県内各消防本部から派遣された職員の着任辞令交付式

新保 和也  
(芦屋市消防本部)

波方 宏彰  
(神戸市消防局)

岡田 敏幸  
(加古川市消防本部)

鈴木 良裕  
(丹波市消防本部)

高橋 哲  
(神戸市消防局)

浦山 拓  
(神戸市消防局)

表原 靖史  
(伊丹市消防局)

【兵庫県消防課】

【兵庫県広域防災センター】

【兵庫県消防防災航空隊】

升田 秀二  
(豊岡市消防本部)

黒木 健二  
(西宮市消防局)

土生田雅樹  
(三田市消防本部)

羽原 靖幸  
(小野市消防本部)

柴原 裕明  
(神戸市消防局)

前薗 透  
(三田市消防本部)

大西 信悟  
(神戸市消防局)

中井 一人  
(美方広域消防本部)

木谷 和也  
(伊丹市消防局)

松野 剛弥  
(西宮市消防局)

正木 康介  
(神戸市消防局)

## 県消防課・県広域防災センター・県消防防災航空隊派遣期間終了と着任

(公財)兵庫県消防協会

派遣期間終了の辞令と併せて、知事より派遣期間中の功績に対する感謝状が贈呈され、また県広域防災センターへ派遣されていた職員へは、県消防协会会长からも、消防団員のことに対する感謝状が贈呈されました。

引き続きまして平成二七年四月一日(水)、同じく県災害対策センター会議室にて、

◎解任  
【兵庫県消防課】  
田口 裕史  
(神戸市消防局)

【兵庫県広域防災センター】  
下原 壽宏  
(神戸市消防局)

【兵庫県消防防災航空隊】  
中南 貴博  
(西宮市消防局)

【兵庫県消防本部】  
小玉 耕史  
(高砂市消防本部)

【兵庫県消防本部】  
中井 一人  
(神戸市消防局)

【兵庫県消防本部】  
木谷 和也  
(伊丹市消防局)

【兵庫県消防本部】  
正木 康介  
(神戸市消防局)



新入団員研修

篠山市消防団は、旧多紀郡篠山町・西紀町・丹南町・今田町の四町合併に伴い、平成一年四月一日に発足しました。現在、一団二一分団、団員定数一二五三名で活動しています。

装備としては、水槽付ポンプ自動車八台、消防ポンプ自動車一台、小型動力ポンプ付積載車四九台を保有し、篠山市民の安心安全な暮らしのために、日夜積極的に活動を行っています。

『地域と密着した消防団をめざして』  
篠山市消防団

## 消防団ピックアップ

Pick Up!

平成二七年度には、八二名が決意を新たに篠山市消防団へ入団しました。消防団員としての心構え、出動中の事故及びが防止のため研修会を実施しました。また、礼式訓練においては礼節を明確にして規律を正し、団員の団結を強固にし、分団一体となつて消防の責務を完遂することを

篠山市は福井県  
高浜原発から約五  
キロメートルに位置しています。有事の際には、消防団が地域の安全確保に必要不可欠な存在であることから、原子力に対する知識と理解を深め、有事の際の心構えを身につけることを目的として防災研修を行っていきます。

目的として実施しました。この訓練で培った経験を、今後はすべての団員に継承し、規律ある活動に努めます。



礼式部隊訓練

三月には、認知症で徘徊する高齢者らをいち早く発見しようと篠山警察署と篠山市消防団が協力して発見・保護につなげる協定を締結しました。警察からの必要情報を消防団員ネットワークシステムによる電子メールで配信して早期発見・保護をするために警察と消防団が組織的に協力する取り組みを行っています。今まで以上に地域の方々と密着した消防団として活動しています。

○キロメートルに位置しています。有事の際には、消防団が地域の安全確保に必要不可欠な存在であることから、原子力に対する知識と理解を深め、有事の際の心構えを身につけることを目的として防災研修を行っていきます。放射能という目に見えない脅威に対して、どのようにして向き合っていくかということを念頭に置いて、地域の方々の安心安全な生活を守るために、この研修を今後の活動に活かしていきたいと考えております。



警察との協定

## 消防個人年金のご案内

### 消防個人年金 6つのポイント!

1. 65歳まで積立て可能な公的年金の補助ができる制度です。
2. 予定利率1.25%（将来変動することがあります）
3. 月払、半年払、月払・半年払併用から選択でき、年間2万円からの加入も可能です。  
まとまった資産を一時払として払い込むこともできます。
4. 掛金は、税法上の所得控除の対象になります。
5. 消防団の退団後・消防職の退職後も継続できます。
6. 現在約35,000名の方が加入され、約7,000名の方が年金を受け取っておられます。

（お問い合わせ先）

公益財団法人 日本消防協会  
年金共済部 0120-658-494

消防団員・消防職員の皆様、少子高齢化による公的年金の受給年齢引き上げにより、安定した老後の生活には備えが必要です。消防個人年金に加入してみませんか。





# がんばってます!! 女性消防団員

平成二年からは消防出初式に華を添えるため、女性団員がはじめて乗りに挑戦しています。高さ五メートルのはしごの

たつの市消防団では、平成二〇年四月に女性消防団員を初めて任用。現在では二三歳からアラフォーの団員一六名が分団付けで活躍しています。主な活動としては、災害現場への出動や、消防操法大会の選手として出場など男性団員と同様に活動をするかたわら、消防署が行う普通救命講習での指導、市民まつりのパレードでの安全安心まちづくり隊による防火普及のアピール、操法大会での司会進行など幅広く活動を続けております。

今後は、女性からの観点で、たつの市民に対し防火防災に関する指導を市民に行いながら、今以上に「安心安全たつたつの市」を目指していきます。

たつの市消防団では、平成二〇年四月に女性消防団員を初めて任用。現在では二三歳からアラフォーの団員一六名が分団付けで活躍しています。主な活動としては、災害現場への出動や、消防操法大会の選手として出場など男性団員と同様に活動をするかたわら、消防署が行う普通救命講習での指導、市民まつりのパレードでの安全安心まちづくり隊による防火普及のアピール、操法大会での司会進行など幅広く活動を続けております。

最上部で行う六個の演目を女性ならではの、華やかさ、柔軟さ、華麗さ、また女度胸を披露してくれております。そこに至るまでの過程は、年末の夜に寒風吹く中、毎日消防署職員やはしご乗り経験者などからの指導を受けながら、夜遅くまで練習を積み重ねてきました。



はしご乗り演技を披露する女性消防団員

## 『消防出初式はしご乗りに挑戦!』

### たつの市消防団

# われら 若手消防団員

## ～消防団に入って～

新温泉町消防団 温泉支團  
第一分團 倉田 和則



以前から消防団へは誘いがありましたが、仕事の関係もあり自分自身、参加できないと思い断つてきました。しかし、私の周りの知人が消防団に入っていたことや、地域の皆さんとの役に立てればと思い、今年の四月から消防団員となることになりました。

消防団のイメージといえば、入団前は規律があり厳しそうだなと思つていましたが、入団して感じたことは団の統率のためには、規律は必要なものだと初任者訓練の中で感じました。

消防出初式では四〇〇人からの団員が活動服で身を包んだ姿を見ると圧巻でした。また、大きな声で、「気を

つけ。頭一中。」、掛け声の一つ一つが消防団員としての責任を感じるような気がして身の引き締まる思いました。今、団員になつたばかりなので、何をしていいのか分かりませんし、火災や、風水害等の現場も経験していないません。今後、消防団活動に参加するなかで、同年代や先輩方、地域とのつながりも大切にしながらいろんな経験をつんで行きたいと思います。仕事もあり、消防団の活動に参加できないこともありますか?と思いませんが、新温泉町消防団温泉支團 第一分團の一員として地域住民の皆さん役に立つよう頑張って行きたいです。

今から約一三〇〇年前に編纂された『播磨国風土記』。奈良時代初期和銅六年(七三年)五月の官令により作成が命じられた地誌で、七一五年頃に編纂されたものと見られています。各国で作成された『風土記』ですが、現存するのは、常陸国(茨城県)、播磨国、出雲国(島根県)、豊後国(大分県)、肥前国(佐賀県・長崎県)の五ヶ国のみです。

風土記には、地名の由来や土地の伝承、土地の肥沃などが記されており、当時の生活や文化、自然、人やもののが記されています。そこで、このことから、ここ加西市も賀毛郡として登場し、根日女恋伝説の舞台である玉丘古墳をはじめ、ゆかりの地が多数記述されています。

賀毛郡の地名由来には、つがいの鴨が卵を生んだことにかかっており、その由来は、この地の有力者の娘・根日女は、二人の皇子に求婚されましたが、根日女の願いは叶うことなく亡くなる悲恋の伝説あります。この古墳は、悲しんだ二人の皇子が造ったとされています。

# 地 域 の お 知 ら せ

## 加西市

### 【播磨国風土記ゆかりの地】

#### 玉丘

写真 玉丘史跡公園(加西市玉丘町)

この地の有力者の娘・根日女は、二人の皇子に求婚されました。根日女の願いは叶うことなく亡くなる悲恋の伝説あります。この古墳は、悲しんだ二人の皇子が造ったとされています。



#### 櫛原里・飯森嵩

写真 飯森山(加西市豊倉町 県立フラワーセンター)

昔この辺りにはナラが多く生えていたのに由来し櫛原里と呼んだとあります。飯森嵩は、大汝命がこの山で飯を盛ったからと言われています。



#### 修布の里・修布の井

写真 修布の井戸(加西市吸谷町 柏原邸)

この地にある井戸に水を汲みに来た女性が、井戸に吸い込まれてしまったという伝説に由来します。



川西市源氏まつり

川西市は県の南東部に位置し、大阪や神戸を通勤圏とする自然環境に恵まれた住宅都市として発展してまいりました。市北部には「日本一の里山」と称される黒川地区の里山、中部には閑静な住宅街が広がり、南部には特産の早生桃、いちじく畑が広がる風光明媚なところです。

川西市は多田神社を中心と

して、清和源氏の歴史が千年以上息づいています。平安時

代、清和天皇の曾孫である源

満仲公が多田院を建立し、こ

こを拠点に強力な武士団を構

築した清和源氏発祥の地であ

り、後の鎌倉、室町、江戸幕

府へと続く将軍たちはすべて

満仲公の子孫です。

大勢のランナーが

ゴールを目指す

「川西一庫ダム周遊マラソン大会」

などが行われます。

一年を通して

様々なイベントが

行われるなかでも、

市内外から最も多く

の観光客が一日

に訪れるのが八月

十五日土曜日に行

われる北摂の夏を

彩る「猪名川花火

大会」です。

大阪府池田市と

共催で行われてい

るこの大会は今年

で六七回を迎える

なども開催されています。

伝統ある花火大会で、毎年趣

向をこらした仕掛け花火やス

ターマインなど約四〇〇発

が猪名川の夜空に打ちあがります。

この花火大会には毎年両市

で一二万人前後の観客が訪れ、

当日の会場となる猪名川河川

敷周辺は大変な混雑となりま

す。特に川西市側は観覧場所

となる河川敷の幅が狭く、当

日観覧に訪れた方が安全に花

火大会を楽しめるよう関係機

関が連携して警備、警戒にあ

ります。

市職員、警察、警備会社と連

携して花火大会終了まで警戒

にあたり、不測の事態が起

らないようにしています。ま

た、万が一、不測の事態が起

ったとしても迅速に対応し

て被害を未然に防ぐために消

防団員が常に目を光らせ、猪

名川花火大会の成功を陰で支

えていました。

## 地域のお知らせ

### 川西市

## 清和源氏のふるさとかわにし

そのような清和源氏発祥の地、川西市を広く知つてもらうため、毎年四月に「川西市源氏まつり」が行われます。今年で五一回を数えるこの祭りのメインの懐古行列は、源満仲公をはじめとする源氏ゆかりの武将たちや、川西観光プリンセスが扮する姫役が多くの観光客が桜並木を練り歩く、絢爛な時代絵巻を繰り広げます。

田神社周辺の飲食店が参加して飲み歩きができる「きんたくんバル」、秋には伝統芸能の薪能を鑑賞できる「川西おもろ能」、市内産業のPRや様々なイベントが行われる「川西まつり」や、紅葉の映える知明湖畔を



猪名川花火大会

## 兵庫県消防協会のホームページ 「こんにちは！兵庫の消防団です」について

### 消防協会事務局

兵庫県消防協会のホームページ  
<http://www.hyogoshoubou.jp/>



- 消防行事カレンダー  
カレンダー形式で書き込み  
する、消防団関係の行事イベ

消防団・FreeTalk掲示板  
消防お知らせボード

兵庫県消防協会のホームページ  
「こんにちは！兵庫の消防団です」  
について

ページ「こんにちは！兵庫の消防団です」へアクセスいただきありがとうございます。消防団でございます。日頃からご利用していた皆様のおかげで、アクセス件数が三八万を突破いたしました。

これからも団員の皆様の情報交換の場として、さらには県民はもちろん他府県の方々にも広く兵庫の消防団を知ついただく場として、内容の充実とホームページの幅広いPRを行っていきたいと思っております。今後とも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。

ご迷惑をおかけしますが、ご承諾いただけます。

消防団・FreeTalk掲示板  
消防お知らせボード

### お知らせ

ト等を紹介する掲示板です。  
消防出初式、消防操法大会はもちろん、分団レベル等の行事でも記入が可能です。消防団に限らず、消防本部等でお知らせしたい行事等がございましたら、お気軽にご利用ください。